

京都府立京都八幡高等学校

教育振興会報

第 3 号

編集発行

京都府立京都八幡高校

教育振興会

平成22年2月26日

挨拶



会長 井上 宏

京都八幡高校教育振興会会員の皆様、平素より本振興会に対しご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで本振興会も発足より早三年目を迎へ、ここに会報第三号の発行に至ることができました。

光陰矢の如しともうしますが私の娘も私が旧南八幡PTA会長の時に卒業し今では就職しています。その間八幡高校、南八幡高校が発展的に統合され京都八幡高校教育振興会が発足しました。その時の旧八幡高校、旧南八幡高校の卒業生、PTA、先生がたとの意

見交換など昨日のように思いだされます。そのような積み重ねがあり、会の趣旨に賛同いただける方々の多くのご協力をいただき、今日に至ることができましたこと改めて御礼もうしあげます。さて本年は京都八幡高校にとりまして、大変重要な年でありまして、かねてより工事が進んでおりました南キャンパスに併設される京都府立八幡支援学校もいよいよ四月には児童生徒を受け入れる時がやってきました。かねてより準備を進めてこられてきた事とは思いますが、これを機会により地域に開かれた学校、地域に根差した学校づくりを目指し一層積極的に推進していかねばなりません。振興会といたしましても、今後南北両キャンパスで展開される教育活動が更に充実してゆくようサポートしていきたいと思っております。

今後も生徒の部活動を中心といたしまして、京都八幡高校の様々な教育活動を見守りながら応援していきたいと思っておりますので、今後とも京都八幡高校教育振興会に対し皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

挨拶



校長 大槻 恭作

教育振興会の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成十九年四月に京都八幡高校

の開校と同時に入学してきた生徒達が卒業の時期を迎えます。開校からはや三年が経過し、新たに踏み出した一歩は、次第に確かな歩みに変わりつつあることを実感しています。八幡高校と南八幡高校の伝統や校風を継承し、新しい時代に対応した魅力ある教育を展開することによって、生徒・保護者・同窓生はもとより、地域から期待される高等学校となるよう、引き続き努力を続けていきたいと考えています。

そして生徒達はいまでもなく、保護者の方々や教職員も一緒にあって、部活動や生徒会活動、学校行事等に取り組み、北と南の二つのキャンパスの絆を強めながら、京都八幡高校の草創期を担うという重要な役割を果たしています。

北キャンパスではUD棟(四棟)が完成し、校舎の耐震化工事やグラウンドの改修工事が進められ、南キャンパスでは四月に開校する八幡支援学校の工事も着々と進行し、新たな時代にふさわしい京都八幡高校へ向け、さらなる進化を続けています。南キャンパスの敷地内に併設される八幡支援学

校には小・中・高等部が設置され、高等学校と特別支援学校が日常的な交流を通じて、共同学習を行う全国で初めての新しい教育活動が始まろうとしています。障がい者も健常者も、老いも若きも、さまざまな個性をもった人たちが、互いに助け合いながら生きていくことが大切だと考えていますので、京都八幡高校から全国に向けて新たな教育活動を発信していきます。

二年前に全国高等学校選抜レスリング大会において全国制覇いたしましたレスリング部は、今年度も新潟市で開催される同大会に、近畿代表として出場することが決定しています。他の部活動におきましても教育振興会の皆様の御支援をいただきながらレスリング部同様、日々の活動に頑張っています。

今後とも、二つのキャンパスの全教職員及び生徒が一丸となって、本校の教育活動をさらに活性化させ、地域に開かれ地域に期待される学校づくりを一層積極的に推進していきたいと考えています。教育振興会の皆様のさらなる御支援をお願い申し上げます。

この春、卒業を迎える 皆様へ

〓ご卒業おめでと〓ございます
京都府立京都八幡高等学校
教育振興会

副会長 増春 喜則

春の訪れを体全体で感じる頃になりました。学校も卒業式や入学式と大きな節目を迎える時期です。この春、京都府立京都八幡高等学校を卒業される皆様、〓ご卒業おめでと〓ございます。また、本日まで立派に〓子息を育てて〓くれた保護者の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。

さて、卒業生の皆様は、三年前の四月、新生『京都八幡高等学校』を最初に一年生で入学された皆さんです。京都府下の教育改革や府立高校の学校再編の先駆けとして、八幡高校と南八幡高校がそれぞれその伝統や校風を引き継ぎ新しい高校として開校したのが三年前です。北キャンパスと南キャンパスに分かれてはいましたが、普通科、人間環境科、人間科学科、介護福祉科でユニバーサルデザインを基本理念に学んでこられました。皆さんは中学校を卒業して、

新しい高校生活を送るとともに、一方で先輩後輩と共に、それぞれの伝統や校風を引き継ぎながら、『京都八幡高等学校』の新しい校風を築き作り出してこられたわけ

です。
卒業生の皆様は、この三年間に沢山のことを学び、身に付けられてこられました。学校で学んだことや失敗したこと、体育祭・文化祭で頑張ったこと、修学旅行で楽しかったこと等様々なことが頭に浮かんでくると思います。三年間で人として大きく成長されました。しかし何よりもこの三年間で沢山の人と出会ったことを思い出してください。沢山の人の出会いが、より人としての心の成長に大きな役割を果たしたことと思います。

本当に〓〓数年間は激動の年です。世界経済はまだ減速したままです。日本においても株価下落による産業界・経済界の打撃がありとあらゆる問題に波及しています。雇用問題や失業率、環境問題や少子高齢化、格差問題等解決しなければならぬ問題が山積みのもので、現在社会に生きる、私たちや皆さん

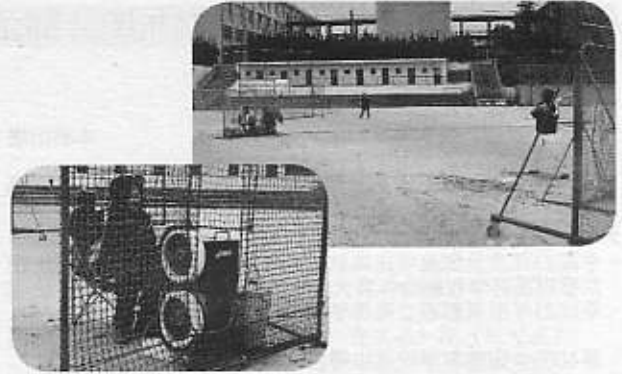
の前途は多難です。でも避けることはできない問題です。

春からは別々の道を歩み始めます。これからの歩む道も一人ひとり同じ道はありません。今まで学んだことや経験を糧に歩んでください。到着点はありません。ゴールに見えても次の新たな始まりがあります。「継続は力なり」。止まったり、休んだり、下がったり、横道に入ったり。しかし、大きな目で見ると歩みの足跡です。これからは、今まで以上に将来や人生というものについて深く考えるようになりましょう。時には壁にぶつかるともあろうでしょう。そんな時には〓両親や、ぜひともこの学校で出会った友人たちの顔を思い浮かべてください。一緒に悩み相談に乗ってくれる人が沢山いることを忘れないでください。皆さんには無限の可能性があります。どうか健康に留意され、夢に向かって元気に羽ばたいてください。

私からお願ひがあります。皆さんは母校となる京都八幡高校の今後の更なる発展のために、お力をお借りする機会があるかと思ひます。どうぞその時には惜しみない

お力添えをお願いいたします。最後に、これからの皆様の、更なる〓健康と〓多幸を祈念して〓挨拶といたします。





「感謝」と「挑戦」

三年三組 安部 綾香

京都八幡高校がスタートして三年が経ち、昨年の春、入学一期生の私達が三年生へ進級することにより、京都八幡高校の新体制がはじまりました。はじめはキャンパスが別々ということもあってどこか余所余所しい部分がありました。が、体育祭や文化祭など、何度も行事を共にしているうちに少しずつお互いに慣れ、打ち解けていきました。私の経験としては、クラブを通してネットワークが広がっていきました。四月からもそれぞれの進路先で輪を広げていってほしいと思います。

高校生活を通して感じたことは二つありました。一つは、高校生活は子どもから大人へ大きな一歩を踏み出す時期だということ。高校一年生の頃は、中学校から入りたてで、まだまだ中学気分の抜けないときもありました。ですが二年生からは進路を決めはじめ、社会へ出て行く準備を始める中で親の元を離れ一人で生きてい

くということを真剣に考えていく、自分自身の心を成長させる、貴重な時期でした。二つ目は、色んなことに挑戦できるチャンスだということ。高校に進学することで行動範囲が広くなり、場合によっては社会人として許されることも増えてきます。ということは、視野も広がり、色々なことに興味をもつ機会が増えるということです。私は、世界が広がっていくなら興味を持ったことにどんどん挑戦していくべきだと思います。きつと、その挑戦によって私達はもっと成長できるはずだと思っています。

私は部活動で部長をやっているたくさんの人に支えられてきました。情けないことも、たくさん失敗も、私の力だけではどうにもならなかったのではないかと思います。一緒に頑張ってくれる同級生がいて、話を聞いてくれる友達がいいて、何も言わずともしっかりと支えてくれていた家族がいて、たくさんのおかけで乗り越えられたことだと思います。私だけでなく、みなさんにも当てはまることではないでしょうか。今、この

時もみなさんの隣にいる人が、周りにいる人が、みなさんを支えてくれていたのです。多くの人々へのたくさんの方の感謝とともに可能性を秘めた未来へ挑戦していきましょう。



平成21年度 部活動活動状況一覧

- ・高校選手権
 - 女子シングルス 岸涼香、橋本優実、榎井遥香 本戦出場
 - 女子ダブルス 岸涼香・橋本優実、榎井遥香・杉本梨果 本戦出場

男子バスケットボール

- ・平成21年度全国高校総体京都市部代表決定戦 出場
- ・京都府高等学校総合体育大会 出場
- ・平成21年度京都府立高等学校(市部)バスケットボール大会 出場
- ・第40回全国高等学校選抜優勝バスケットボール大会市部予選 出場
- ・第57回京都府高校新人大会市部予選 ブロック決勝敗退

バドミントン

- ・全国高等学校バドミントン選手権大会京都府予選会(個人戦) 女子シングルス 濱中文 府下大会出場
- ・全国高等学校バドミントン選手権大会京都府予選会(団体戦) 男子団体 府下大会出場
- ・近畿高等学校バドミントン選手権大会京都府予選会 女子個人出場
- ・京都府高等学校バドミントン新人大会(学校対抗) 出場
- ・南山城地区高等学校バドミントン大会 出場
- ・京都府高等学校バドミントン新人大会(個人戦) 出場
 - 女子シングルス 谷本明穂 府下大会出場
 - 女子ダブルス 小林由実・仲田早織 府下大会出場

女子バレーボール

- ・京都府高等学校春季バレーボール大会 京都市部予選 出場
- ・京都府高等学校総合体育大会バレーボール競技の部 出場
- ・全等学校総合体育大会京都市部予選会 出場
- ・南山城高等学校バレーボール大会 準優勝
- ・京都府高等学校バレーボール新人選手権大会 出場
- ・京都府立高等学校バレーボール選手権大会 出場

男子ハンドボール

- ・京都府高等学校総合体育大会
 - 上級の部、下級の部 出場
- ・インターハイ京都府予選 ベスト8
- ・平成21年度京都府高体連ハンドボール部
 - 優秀選手 中山政気 第4位
 - ベスト7賞 辻井勇太
- ・京都府立高等学校選手権大会 南地区大会 出場
- ・京都府高等学校新人大会 決勝トーナメント 出場

サッカー

- ・京都高校サッカー新人大会 出場
- ・全国高等学校総合体育大会京都府予選 出場
- ・京都府高等学校総合体育大会 出場
- ・全国高校サッカー選手権大会 出場

卓球

- ・春季大会兼インターハイ京都府予選 出場
- ・春季大会兼インターハイ京都府2次予選
 - 女子ダブルス 出場
- ・秋季新人卓球大会 女子シングルス、ダブルス 出場
- ・市部公立高等学校卓球大会
 - 女子団体、シングルス 出場

レスリング

- (国際大会)
 - ・2009年日韓交流競技大会(韓国・ソウル)
 - フリー74kg級 北村公平 出場
 - ・2009年日中交流ジュニア大会(中国・北京)
 - フリー74kg級 北村公平 出場
- (全国大会)
 - ・第52回全国高校選抜大会(新潟県新潟市)
 - 個人対抗戦 74kg級 北村公平 優勝
 - 個人対抗戦 60kg級 池田智 3位
 - 個人対抗戦 84kg級 山原翔一 出場
 - ・JOCジュニアオリンピックカップ
 - 全日本ジュニア選手権大会(神奈川県横浜市)
 - ジュニアフリー74kg級 北村公平 3位
 - カデットフリー69kg級 山原健太 ベスト8

硬式野球

- ・春季京都府高等学校野球大会 一次戦出場
- ・全国高等学校野球選手権 京都大会 3回戦進出
- ・秋季京都府高等学校野球大会 一次戦出場
- ・洛南地区交流野球大会 Aゾーン1位

陸上競技

- ・京都府高等学校春季陸上競技大会 出場
- ・京都府高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 京都市内ブロック予選会 出場
- ・京都府高等学校総合体育大会
 - 陸上競技の部京都市内ブロック大会
 - 男子走幅跳 第2位 東 亮二郎 6m54(追風参考)
- ・京都府高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 男子4×100mリレー予選通過(福井、吉田、東、有馬) 44秒91
- ・近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 京都府予選会
 - 男子走幅跳 第4位 東 亮二郎 6m56
- ・京都府高等学校ジュニア陸上競技対校選手権大会
 - 男子走幅跳 第3位 東 亮二郎 6m64
- ・京都府国立・公立高等学校陸上競技対校選手権大会(市内ブロック)
 - 男子走幅跳 優勝 東 亮二郎 6m67

女子ソフトボール

- ・第53回春季大会(市内) 第8位
- ・第62回京都高校総体 出場
- ・第61回インターハイ京都府予選 出場
- ・第54回公立大会 準々決勝進出
- ・平成21年度全京都女子ソフトボール大会 出場
- ・平成21年度新人大会(市内) 準々決勝進出

男子テニス

- ・2009長岡京ジュニア
 - 18歳以下男子シングルス 二塚善信 第3位
 - 18歳以下男子ダブルス 二塚善信・中東弾 優勝
- ・2009京都ジュニア
 - 18歳以下男子シングルス
 - 二塚善信、向井章人、比嘉祐介、中東弾 本戦出場
 - 18歳以下男子ダブルス
 - 二塚善信・比嘉祐介、向井章人・大西宏樹 本戦出場
- ・平成21年度インターハイ予選
 - 男子シングルス 二塚善信 本戦出場
 - 男子ダブルス 二塚善信・中東弾 本戦出場
 - 男子団体 ベスト16
- ・2009京都サマージュニア
 - 17歳以下男子ダブルス
 - 高木哲・中東弾、宮原康・衣川浩希 本戦出場
 - 森勇樹・向井章人 男子団体出場
- ・平成21年度公立高校大会 男子団体出場
- ・近畿大会京都府予選 個人戦出場
- ・全国選抜予選 男子団体出場
- ・高校選手権 個人戦出場

女子テニス

- ・2009長岡京ジュニア
 - 18歳以下女子シングルス 岸涼香 第3位
 - 18歳以下女子ダブルス 岸涼香・藤原清美 第3位
- ・2009京都ジュニア
 - 18歳以下女子シングルス 岸涼香 本戦出場
 - 18歳以下女子ダブルス
 - 岸涼香・藤原清美、小川美咲・荒木紗由莉 本戦出場
- ・インターハイ予選
 - 女子シングルス 岸涼香 本戦出場
 - 女子ダブルス 小川美咲・荒木紗由莉 本戦出場
 - 女子団体戦 ベスト16
- ・2009京都サマージュニア
 - 17歳以下女子シングルス 岸涼香 本戦出場
 - 17歳以下女子ダブルス
 - 岸涼香・橋本優実、杉本梨果・榎井遥香 本戦出場
- ・平成21年度公立校大会 女子団体出場
- ・近畿大会京都府予選
 - 女子シングルス 岸涼香 ベスト8
 - 榎井遥香、杉本梨果 本戦出場
 - 女子ダブルス 岸涼香・橋本優実 本戦出場
- ・近畿高等学校テニス大会
 - 女子シングルス 岸涼香 出場
- ・全国選抜予選 女子団体ベスト16

- ・京都府高等学校剣道選手権大会 男子団体 二回戦敗退
- ・第28回京都府高等学校剣道選手権大会 男子個人 三回戦敗退
- 女子個人 二回戦敗退

弓道

- ・全国高校総体 弓道京都府個人予選 出場
- ・全国高校総体 弓道京都府団体予選 出場
- ・京都総体 弓道競技 出場
- ・京都府教育長杯弓道大会 出場
- ・近畿大会 弓道京都府団体予選 出場
- ・近畿大会 弓道京都府個人予選 出場
- ・近畿高等学校弓道大会個人戦 高橋麻季 出場

中国武術

- ・第17回JOCジュニアオリンピックカップ大会 男子南刀(部門A) 田牧武男 第2位
- 男子南刀(部門B) 辻俊輝 第2位
- 男子南拳(部門B) 辻俊輝 第3位
- ・第8回近畿ジュニア武術太極拳大会 女子長拳A 内倉理沙 第3位
- ・第18回京都府武術太極拳競技大会 出場
- ・第18回JOCジュニアオリンピックカップ大会 選抜者 内倉理沙、田牧武男、野村美月、辻俊輝 出場

吹奏楽

- ・入学式典演奏
- ・第26回八幡市中学校・高等学校音楽の集い ステージ演奏
- ・第46回京都府吹奏楽コンクール大編成の部 銀賞
- ・第22回環境まつり ステージ演奏
- ・八幡市民文化祭 ステージ演奏
- ・第3回京都八幡高等学校吹奏楽部定期演奏会

演劇

- ・第13回「劇夏祭」第22回京都府高等学校演劇大会 南部支部大会 参加
- ・4校合同演劇参加

放送

- ・第26回八幡市中学校・高等学校音楽の集い 司会
- ・KBS京都「甲子園をめざして」野球部紹介 番組制作
- ・平成22年1月30日第8回八幡市英語フェスティバル 司会役

書道

- ・第26回 京都府高等学校総合文化祭 出品
- ・平成21年度 教育美術展 出品

美術

- ・第26回京都府高等学校総合文化祭美術・工芸部門 平面デザイン 三浦 遥、立木 康代 出品

華道

- ・文化祭生け花展とお茶席 お茶席は100名の来場
- ・松花堂学生茶会 参加

文芸

- ・松花堂文学散歩(5月)
- ・文化祭展示「文芸部&写真部コラボ展」
- ・文芸部誌「不協和音」発行 校内のみ

科学

- ・文化祭展示の部参加 「プラネタリウムオリジナル番組」 発表
- ・夏期・冬期合宿 鳥取県「さじアストロパーク」 天体観測
- ・三重県立みえこどもの城「プラネタリウムコンクール」 <かたりべ部門> 参加
- ・文化バルク城陽「プラネタリウム解説」 参加
- ・校外観測会 南山城村董仙房高原

ボランティア

- ・桃山養護学校フレンドシップフェスタ 参加
- ・山城人權フェスタ 参加(予定)
- ・美濃山小学校 放課後学童保育 参加

*女子バスケットボール、E・S・S、写真、コンピューターは校内のみの活動

- カデットフリー 58kg級 池田 智 出場
- カデットフリー 63kg級 山本翔輝 出場
- ジュニアフリー 84kg級 山原翔一 出場
- ・全国高等学校総合体育大会(奈良県奈良市) 個人対抗戦74kg級 山原健太 出場
- 個人対抗戦84kg級 北村公平 出場

- ・全国高校生グレコローマンスタイル選手権大会 (千葉県佐倉市) 84kg級 北村公平 3位
- 50kg級 中村弦斗 出場
- 74kg級 山原健太 出場
- 96kg級 山原翔一 出場
- ・第64回国民体育大会(新潟県新潟市) フリー96kg級 北村公平 優勝
- グレコ74kg級 山原健太 出場
- グレコ84kg級 山原翔一 出場

- (近畿大会)
- ・第45回近畿高校選手権大会(和歌山県和歌山市) 学校対抗戦 出場
- フリー60kg級 池田 智 優勝
- グレコ74kg級 山原健太 優勝
- フリー50kg級 中村弦斗 2位
- フリー96kg級 山原翔一 2位
- グレコ60kg級 山本翔輝 出場
- グレコ120kg級 森垣 心 出場

- ・第53回全国高校選抜大会近畿ブロック予選会 (大阪府泉佐野市) 学校対抗戦 優勝
- 50kg級 中村弦斗 優勝
- 55kg級 山本翔輝 優勝
- 74kg級 山原健太 優勝
- 60kg級 池田 智 2位
- 120kg級 森垣 心 4位

- (京都府大会)
- ・京都府高等学校総合体育大会 学校対抗戦 優勝
- 55kg級 中村弦斗 優勝
- 66kg級 山本翔輝 優勝
- 74kg級 池田 智 優勝
- 84kg級 北村公平 優勝
- 96kg級 山原翔一 優勝
- 120kg級 森垣 心 2位

- ・全国高等学校総合体育大会京都府予選 学校対抗戦 2位
- 74kg級 山原健太 優勝
- 84kg級 北村公平 優勝
- 50kg級 中村弦斗 2位
- 60kg級 池田 智 2位
- 96kg級 山原翔一 2位
- 60kg級 山本翔輝 3位
- 120kg級 森垣 心 4位

- ・第64回国体京都府予選 74kg級 山原健太 優勝
- 84kg級 山原翔一 優勝
- 96kg級 北村公平 優勝
- 60kg級 池田 智 2位
- 50kg級 中村弦斗 3位
- 55kg級 山本翔輝 出場
- 120kg級 森垣 心 出場

- ・京都府高校新人大会兼第53回全国高校選抜大会京都府予選 学校対抗戦 優勝
- 50kg級 中村弦斗 優勝
- 55kg級 山本翔輝 優勝
- 60kg級 池田 智 優勝
- 74kg級 山原健太 優勝
- 120kg級 森垣 心 優勝

柔道

- ・近畿高等学校柔道新人大会京都府予選(個人試合) 出場
- ・平成21年度京都府高等学校柔道段外選手権大会

剣道

- ・京都府高等学校総合体育大会 出場
- ・全国高等学校剣道大会兼第47回近畿高等学校剣道大会 京都府予選会 男子個人 出場
- 女子個人 ベスト8
- ・京都府立高等学校剣道大会 男子団体 出場
- 女子個人 出場
- ・第51回京都府剣道優勝大会 男子団体 二回戦敗退

平成21年度 京都八幡高等学校教育振興会会計予算書

(単位：円)

【収入の部】

科 目	今年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
繰 越 金	1,554,577	1,217,105	337,472	前年度から
会 費	3,053,000	3,123,000	-70,000	保護者(生徒数844-兄弟45)人×95%×3,000円=2,277,000円 卒業生 265人×95%×3,000円=756,000円 継続会員 20,000円
雑 収 入	423	895	-472	
計	4,608,000	4,341,000	267,000	

【支出の部】

科 目	今年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
総 務 費	130,000	110,000	20,000	
会 議 費	10,000	10,000	0	役員会、理事会等会議
事 務 費	50,000	50,000	0	通信費、消耗品費、印刷費
広 報 費	70,000	50,000	20,000	会報発行
補 助 費	4,060,000	3,910,000	150,000	
教育振興費	1,000,000	1,000,000	0	学校行事等助成
クラブ育成費	1,500,000	1,350,000	150,000	文化系・体育系部活動助成(全国・近畿大会等出場等)
クラブ器具費	1,300,000	1,300,000	0	文化系・体育系部器具等整備助成
環境整備費	60,000	60,000	0	校外学習施設利用料等助成
生徒奨励費	200,000	200,000	0	優秀部活動・海外派遣等助成
基金積立	100,143	100,000	143	基金会計に繰入
予 備 費	317,857	221,000	96,857	
計	4,608,000	4,341,000	267,000	

平成21年度 京都八幡高等学校教育振興会基金会計予算書

(単位：円)

【収入の部】

科 目	今年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
繰 越 金	676,857	576,857	100,000	前年度から
積 立 金	100,143	100,000	143	一般会計から
計	777,000	676,857	100,143	

【支出の部】

科 目	今年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
基 金	777,000	676,857	100,143	創立記念事業等積立

